

# 英文学評論

## 第 XXIX 集

決疑論者B夫人……………山本利治  
——『バミラ』第二部について——

歓びの静謐と生動——ワーズワスからクレアへ……………松下千吉  
——‘Glee’・「歓び（の歌）」という言葉の復活について  
（その三・結びとして）——

三つの船……………蜂谷昭雄

疎外論より見たドライサー……………安藤昭一

京都大学教養部英語教室

目次

決疑論者B夫人 ..... 山本利治(一)

——『パミラ』第二部について——

歓びの静謐と生動——ワーズワスからクレアへ ..... 松下千吉(三)

——'Glee.'「歓び(の歌)」という言葉の復活について(その三・結びとして)——

三つの船 ..... 蜂谷昭雄(四)

疎外論より見たドライサー ..... 安藤昭一(一〇三)

## 編集後記

「英文学評論」第二十九集をおくる。頁数はいささか少ないものとなったが、近ごろの困難な情勢のもので、どうにか年二回発行の予定をまもることができた。ご協力くださった諸氏にふかく感謝する。

教室の長老、山村武雄教授には三月末日をもって定年退官されることになった。先生は、昭和十一年本学文学部文学科（英文学専攻）を卒業、昭和商科教授、海軍機関学校および海軍兵学校教授、三重県立医大予科教授を経て昭和二十四年本学助教授にご就任、同三十四年教授に昇任された。新制京都大学発足以来今日まで、先生のおそらくはもつとも円熟された二十数年を、当教室の一員として研究に教育にうちこんでこられ、ご研究の成果の一部は、この「評論」のいくつかの号にも発表されている。また、ここ数年は、教室の最古参教授として、いわば教室の「ご意見番」として、われわれ後進の者をお導きくださった。感謝にたえない。先生のご健勝を心からお祈りする。

（編集委員）

## 英文学評論 第二十九集

非 売 品

昭和四十七年三月二十五日 印刷  
昭和四十七年三月三十一日 発行

編集者 京都大学教養部英語教室

代表者 飯沼 馨

印刷所 株式会社 印刷 同 册 舎

京都市下京区中堂寺鐘田町二

発行所 京都大学教養部英語教室

京都市左京区吉田一本松町

# REVIEW OF ENGLISH LITERATURE

Volume XXIX March 1972

---

## CONTENTS

- Mrs. B., a Casuist ..... *Toshiharu Yamamoto*  
—A Reading of *Pamela* II—
- The Stillness and Motions of Delight:  
from Wordsworth to Clare ..... *Senkichi Matsushita*  
—The Revival of the Word 'Glee' meaning 'Joy' or  
'Song of Joy'—(3): Conclusion—
- Three Ships ..... *Akio Hachiya*
- Theodore Dreiser and 'Alienation' ..... *Shōichi Andō*
- 

ENGLISH DEPARTMENT  
COLLEGE OF LIBERAL ARTS  
KYOTO UNIVERSITY